平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月13日

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス 上場会社名 上場取引所

コード番号 3387 URL http://www.createrestaurants.com

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 晴彦

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 川井 潤 (TEL) 03 (5488) 8001 平成29年10月13日 配当支払開始予定日 平成29年11月13日 四半期報告書提出予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績(平成29年3月1日~平成29年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

)

	売上高	<u>.</u>	営業利	財	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	59, 322	4. 1	3, 698	5. 6	3, 944	5. 3	1, 617	△26.0
29年2月期第2四半期	56, 982	28. 9	3, 502	3. 7	3, 747	3. 5	2, 187	16. 3
(注) 匀任刊光 20年 2 日期	笠っ皿半期	2 150 -	TEID (A 9 30	4) 20年	の日期等の団	半部 2	25/五三田 /	5 104)

(注)包括利益30年2月期第2四半期 2,158百万円(△8.3%)29年2月期第2四半期 2,354百万円(5.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
30年2月期第2四半期	17. 14	17. 10
29年2月期第2四半期	23. 18	23. 03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	73, 834	26, 820	27. 6
29年2月期	71, 364	25, 701	27. 3

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 20,351百万円 29年2月期 19,507百万円

2. 配当の状況

-								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭			
29年2月期	_	6. 50	_	6. 50	13. 00			
30年2月期	_	5. 00						
30年2月期(予想)			_	5. 00	10. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日~平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期和		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118, 000	3. 9	6, 300	7. 6	6, 800	7. 1	3, 300	0. 2	34. 96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年2月期2Q	94, 722, 642株	29年2月期	94, 722, 642株
30年2月期2Q	333, 275株	29年2月期	333, 275株
30年2月期2Q	94, 389, 367株	29年2月期2Q	94, 389, 377株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調が続いているものの、海外における不安定な政治動向や地政学的リスクの高まり等の影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

外食産業におきましては、個人消費が緩やかに回復傾向にあるものの、物流費の上昇に伴う原材料価格の高止まりや、長引く人手不足による人件費の上昇等、引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした環境の中、当社グループは、商業施設や繁華街・駅前、郊外ロードサイド立地へそれぞれの専門業態を計画的に出店した一方、新コアコンセプトブランドの開発及び出店、業態変更や既存店舗の改装及び撤退等を戦略的に実施し、グループ全体では40店舗の新規出店、34店舗の撤退を実施した結果、当第2四半期末における業務受託店舗等を含む連結店舗数は862店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は59,322百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益3,698百万円(前年同期比5.6%増)、経常利益3,944百万円(前年同期比5.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,617百万円(前年同期比26.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,459百万円増加し、18,225百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が2,223百万円増加したこと等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、55,608百万円となりました。この主な要因は、のれんが477百万円減少したものの、有形固定資産が485百万円増加したこと等によるものです。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ1,351百万円増加し、47,014百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が992百万円増加したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,118百万円増加し、26,820百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1,004百万円増加したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末から 2,223百万円増加し、12,003百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によって得られた資金は6,587百万円(前年同期比15.8%増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,664百万円、減価償却費2,165百万円を計上したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によって使用した資金は3,285百万円(前年同期比41.5%減)となりました。これは主に、固定資産の取得による支出2,964百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によって使用した資金は1,068百万円(前年同期比28.0%減)となりました。これは主に、借入による収入3,900百万円があった一方で、有利子負債の返済・償還による支出3,883百万円、配当金の支払額612百万円及び連結子会社における自己株式の取得による支出333百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の見通しといたしまして、当社グループは、「グループ連邦経営」の強みである消費者ニーズ等に対する変化対応力をさらに進化させるべく、新しいコアコンセプトブランドの開発、並びに既存事業の収益性の向上に取り組み、事業基盤の強化を図ることで、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね順調に推移しており、平成30年2月期通期の業績予想につきましては、 平成29年4月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 779	12, 003
売掛金	2, 619	3, 473
原材料及び貯蔵品	501	528
その他	2, 866	2, 220
流動資産合計	15, 766	18, 225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19, 731	20, 507
その他(純額)	7, 396	7, 106
有形固定資産合計	27, 128	27, 613
無形固定資産		
のれん	14, 422	13, 945
その他	1,776	1, 740
無形固定資産合計	16, 199	15, 685
投資その他の資産		
差入保証金	9, 322	9, 424
その他	2,948	2, 884
投資その他の資産合計	12, 270	12, 308
固定資産合計	55, 597	55, 608
資産合計	71, 364	73, 834

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 635	3, 408
1年内償還予定の社債	530	520
1年内返済予定の長期借入金	6, 293	5, 735
未払金	3, 257	3, 088
未払費用	2, 004	2, 371
未払法人税等	1,001	1, 459
賞与引当金	596	659
ポイント引当金	298	278
株主優待引当金	287	336
店舗閉鎖損失引当金	52	103
資産除去債務	188	250
その他	1, 719	1, 196
流動負債合計	18, 864	19, 408
固定負債		
社債	2, 560	2, 305
長期借入金	19, 270	20, 262
役員退職慰労引当金	45	_
退職給付に係る負債	592	613
資産除去債務	2, 304	2, 474
その他	2, 025	1, 949
固定負債合計	26, 798	27, 605
負債合計	45, 662	47, 014
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,012	1,012
資本剰余金	4, 530	4, 372
利益剰余金	13, 531	14, 536
自己株式	△20	△20
株主資本合計	19, 053	19, 900
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	467	464
退職給付に係る調整累計額	△14	△14
その他の包括利益累計額合計	453	451
非支配株主持分	6, 194	6, 468
純資産合計	25, 701	26, 820
負債純資産合計	71, 364	73, 834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
売上高	56,982	59, 322
売上原価	16, 459	17, 017
売上総利益	40, 522	42, 305
販売費及び一般管理費	37, 020	38, 606
営業利益	3, 502	3, 698
営業外収益		
協賛金収入	267	297
その他	113	82
営業外収益合計	381	380
営業外費用		
支払利息	123	97
その他	13	37
営業外費用合計	136	134
経常利益	3,747	3, 944
特別利益		
消費税等免除益	_	486
その他	<u> </u>	0
特別利益合計		486
特別損失		
減損損失	175	538
店舗閉鎖損失引当金繰入額	31	65
その他	35	163
特別損失合計	242	767
税金等調整前四半期純利益	3, 505	3, 664
法人税等	958	1, 502
四半期純利益	2, 547	2, 161
非支配株主に帰属する四半期純利益	359	543
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 187	1,617

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
四半期純利益	2, 547	2, 161
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	△195	$\triangle 2$
退職給付に係る調整額	2	$\triangle 0$
その他の包括利益合計	<u></u>	△2
四半期包括利益	2, 354	2, 158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 994	1, 615
非支配株主に係る四半期包括利益	360	542

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日
	至 平成28年8月31日)	至 平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3, 505	3, 664
減価償却費	2, 049	2, 165
減損損失	175	538
のれん償却額	481	477
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	_
賞与引当金の増減額(△は減少)	181	63
ポイント引当金の増減額(△は減少)	25	△20
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	80	48
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	30	52
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	△45
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	31	21
支払利息	123	97
固定資産除却損	25	101
売上債権の増減額 (△は増加)	△857	△853
仕入債務の増減額 (△は減少)	657	774
未払費用の増減額 (△は減少)	142	387
その他	595	△377
小計	7, 245	7, 094
利息及び配当金の受取額	8	5
利息の支払額	△122	△97
法人税等の支払額	△1, 446	△990
法人税等の還付額	1	576
営業活動によるキャッシュ・フロー	5, 687	6, 587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	5	
固定資産の取得による支出	△4, 778	$\triangle 2,964$
資産除去債務の履行による支出	△41	△151
差入保証金の差入による支出	△780	△439
差入保証金の回収による収入	306	195
関係会社株式の取得による支出	△324	_
関係会社株式の売却による収入		70
その他		4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5, 611	△3, 285

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,000	3, 900
長期借入金の返済による支出	△3, 513	△3, 465
社債の償還による支出	$\triangle 265$	$\triangle 265$
リース債務の返済による支出	△60	△152
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	△333
配当金の支払額	△581	△612
非支配株主からの払込みによる収入	23	33
非支配株主への配当金の支払額	△87	△127
その他	_	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 484	△1,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u></u> △114	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1, 523	2, 223
現金及び現金同等物の期首残高	15, 136	9, 779
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	127	
現金及び現金同等物の四半期末残高	13, 741	12, 003

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期 純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積り実効税率を乗 じて計算しております。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。